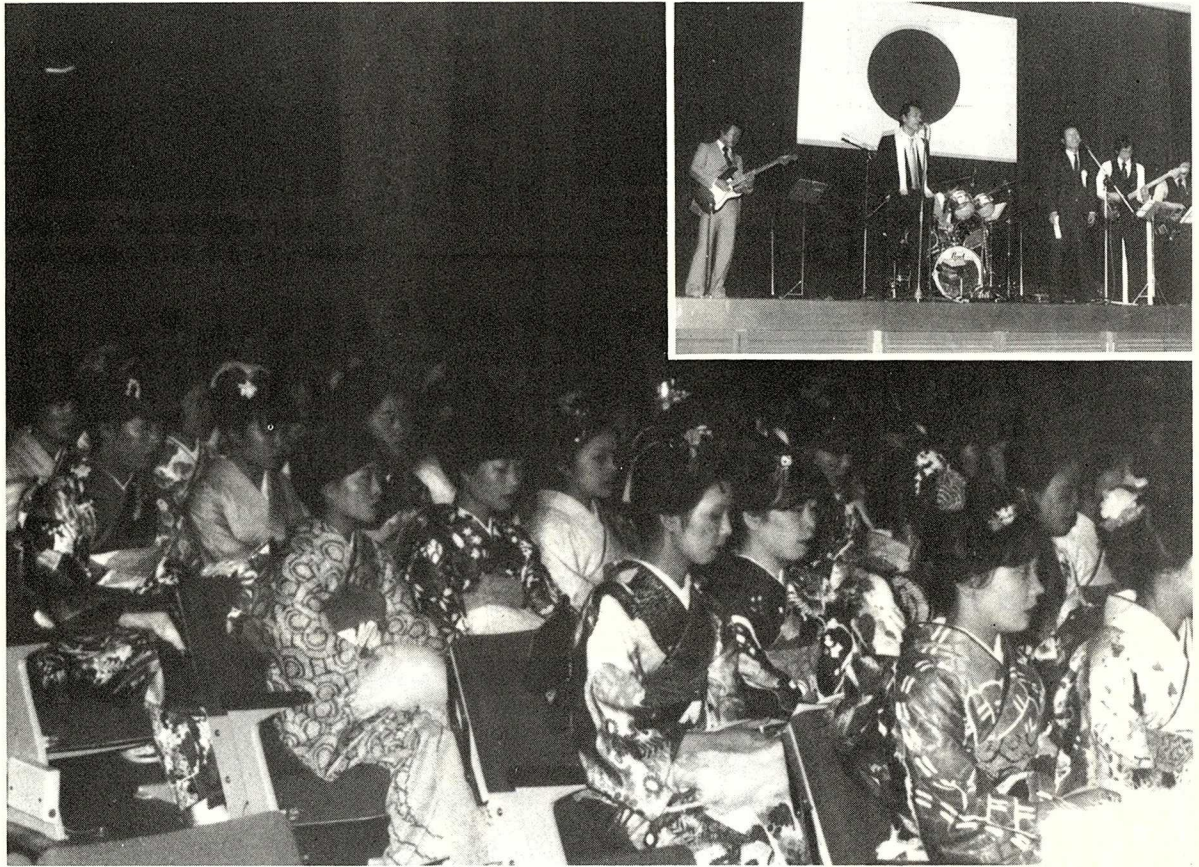


広報 あかいけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表)2004
 印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

町の人口		
人口	9,452人	(増24)
男	4,514人	(増12)
女	4,938人	(増12)
世帯数	2,952世帯	(増2)
出生	11人	転入 40人
死亡	8人	転出 19人
(53年12月末日現在)		

()内は前月との増減



和服姿の女性が目立つ会場 (右上はフィストのメンバーたち)

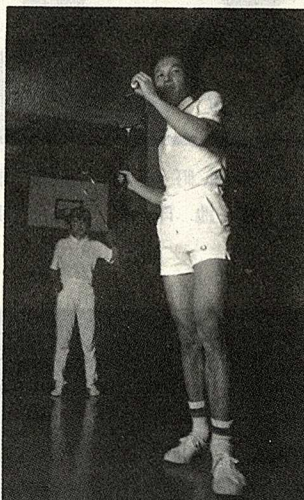
青春「はたち」の祝い

— 男性は背広・女性は和服がズラリ —

54年
 2月
 №193号

小雪のちらつく1月15日の成人の日、午前10時30分より町同和対策中央研修所で本町の新成人の誕生を祝う式典が行われ、男子80人、女子56人の計136人が新しく大人の仲間入りをした。この日の男子の服装は背広、女子は訪問着姿が目立ち、昨年より9人多い成人式であった。記念式典では、池永町長より「これからは若い人の無限の可能性こそ価値がある。それぞれあたえられた自分の道で精一杯がんばって下さい。」と激励。式典のほか永末十四雄・田川市立図書館長の記念講演、また、町民会館での祝賀パーティーでは新成人のバンド2グループによる生演奏が行われ楽しいひとときのうち「はたち」を祝った。

今月の体協行事



バドミントン選手権大会が、あなたの参加を待っています(31日の練習から)

大寒は気付かぬうちに通り過ぎたが、突然おそってきた冬将軍、寒波厳しい二月。今月は二つの体協行事があなたを招待します。その一つは、十一日の「体力づくり栄養教室、バレーボール実技講習会」、もう一つは「第一回赤池町バドミントン選手権大会」。いざ立ち集わん、町民会館へ。

初の栄冠はだれに

第一回 バドミントン選手権大会

2月25日

体協が初めて取り組んだ選手権大会。初の栄冠は、果して誰の胸に……。この大会を主催するバドミントン部は、いまその準備におおわらわ。部員以外から優勝者が出たら……。心配事もまた楽し。

場に勤める者に限ります。①試合方式 個人戦トーナメント。②種別 A級II高校、青年、一般で、バドミントンの経験が一年



大村部長

は問題外、皆さん頑張ってください。

自己の力を試すとき

バドミントン部長 大村寛

以上ある者。B級II中学生および高校、青年、一般のバドミントン未経験者。C級II小学生全員。(各クラスは男女別に分けます)①申込み 郵便ハガキまたは事務局備えつけの申込用紙に限りま。②電話申込みはダメ。③申込書の書き方 ①住所(職場名) ②氏名 ③性別 ④種別 ⑤バド

バドミントン経験の有無⑥ハガキの宛先は赤池町民会館「体協事務局」⑦締切りは二月二十日。⑧参加料 一人三百円(当日受付のとき支払ってください)⑨表彰 各クラス十位まで表彰。⑩お願いすること ①ラケット、上履きスック、弁当は各人持参。②体育のできる服装で。ジバパンはご遠慮ください。



真剣に講義を受けるバレー部員(昨年の講習会)

男子の参加を期待

2月11日

体力づくり バレーボール教室

①場所 町民会館大ホール ②参加資格 小学生以上の男女で ③赤池町在住者④赤池町内の職

第二回体力づくり栄養教室、バレーボール実技講習会は二月十一日午前十時から町民会館で行われます。当日は福岡市教委体育課の千代島隆利先生が「昨年より高度の

講習内容を……。とのバレー部の要請に応じて、「体力づくりの理論と実際」を中心にスポーツと栄養の相関関係について講義します。午後は大ホールでバレーボール

の実技講習。一対一のパス練習からフォーメーションプレー(組織プレー)における中級の技術指導等、講習内容も豊富。とくにフォメーションプレーにおける守備体制や個人の動きなどについて緻密な指導が計画されています。

この講習会にはママさんバレー部員だけでなく、青・壮年男子の参加がとくに望まれています。なお中食はバレー部で用意します。

ことしも頑張ります 意気高し、誠心館少年剣士



立花会長、中野、花元さん(右側)の気合いて懸命に餅をつく田中智くん

剣道部少年剣士による新春恒例の「鏡開き」が講道館よりひと足早い一月七日、町民会館で賑やかに行われました。この日は、とくに直方少年剣道部を招き、まず稽古初め。赤池三人、直方四人の指導員の激励に応じて、七十三人の少年剣士が気合も鋭く猛稽古、健康な黄色い声が大ホールに飛び交いました。

稽古終了後は楽しい餅つき。立花後援会長をはじめ六十五人の父兄が会場設営、ぜんざいづくりの応援にかけつけ、会場は大盛況。少年剣士たちはおもしろいぜんざいに舌鼓をうち、なごやかな雰囲気の中で鏡開きを終わりました。師範の上村先生は「少年剣士の健全な育成に、ことしも頑張ります」と、力強く抱負を語りました。

また、この大会開催にあたって、モントリオールオリンピック選手の水の上則安さん(猿畑)をとくに招いて、マラソン談義を一堂、大会に花を添えました。なお、水の上さんは二月四日の別府毎日マラソンに出場、強豪と健脚を競いました。

寒空に健脚牙ゆ 第一回 町民走ろう会

はあいにくの寒空でしたが、小学生男女五十六人、中学、青年

体協が初めて取り組んだ体力づくり「町民走ろう会」が一月十四日、町民グラウンド―市場コースを中心に行われました。この日のための組織体制の強化充実には是非必要で、町、教育委員会、公民館、地区公連、老人クラブ、婦人会、青年連、子育て、福祉協、農協赤池等の町内諸団体に加えて、田川保健所、田川医師会、田川歯科医師会等に積極的協力を要請、これら諸団体が一体となって事業を推進します。

また、この大会開催にあたって、モントリオールオリンピック選手の水の上則安さん(猿畑)をとくに招いて、マラソン談義を一堂、大会に花を添えました。なお、水の上さんは二月四日の別府毎日マラソンに出場、強豪と健脚を競いました。

村上演手、田川市民マラソンで初優勝! 成人の日、田川市の恒例行事になつている田川市民マラソン(十時コース)で村上浩治さん(二十支所)がみごと初優勝しました。



村上選手

この大会に出場して鉄脚を競いましたが、村上選手は始終トップを守り、郡体に続いて田川市郡二連覇。記録は33分11秒。

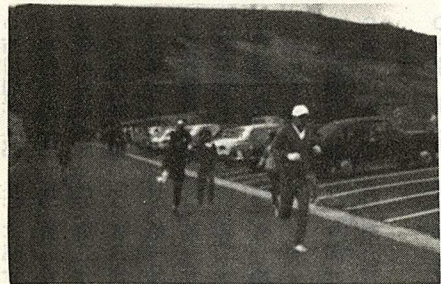
健康づくり推進協議会 組織体制の充実をはかる

赤池町健康づくり推進協議会が新年度も積極的な活動を推進するため、その体制の整備を急いでいます。

この協議会は、町民の健康づくり運動の実践および保健意識の高揚をはかることを目的に五十二年度より発足、今日まで体育、レクリエーション等を通じて事業活動を推進してきました。

初年度の事業目標は、町民の健康維持、促進を基調に、①健康づくりのための企画、運営、プログラムの作成、②健康づくりに関する広報、啓蒙活動等で、町民体育祭や少年剣道大会などが事業活動の一例にあげられます。

健康づくり推進協議会は、新年度も引き続き活動を推進します。



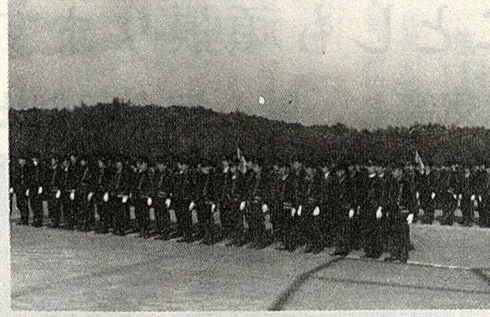
さあ頑張るぞっ 大久保啄磨さん(猿田)

スポーツ少年団員募集

▼少年野球 上野小、市場小の三年生から六年生までの男子で野球をやってみよう。毎週土、日曜日、総合グラウンドで練習。▼少年剣道 上野小、市場小の一年生から中学生までの男女。練習日は毎週火、木、土曜日。なお剣道部では、とくに婦人の入部を希望しています。申込先は町民会館体協事務局。締切りは四月末日。

火魔を吹っ消せ

下田川4カ町440人が出初の式



（金田中で行われた下田川四カ町連合消防出初め式）

金田、方城、赤池、赤池の下田川四カ町消防団の連合出初め式が一月七日(日)、午前九時半から金田町金田中学校に約四百四十人が参加して開かれた。

参加したのは、金田町消防団員百一人、方城町消防団員百人、赤池町消防団員百人、赤池町消防団員百四十人。

なお、本町の表彰者は次のとおりです。

【福岡県知事表彰】

- 林 道治(部長) 第四分団
- 太田政文(班長) 第一分団
- 【県消防協会田川郡支部長表彰】
- 藤重 武(部長) 第三分団
- 早谷昭生(班長) 第一分団
- 【赤池町長表彰】
- 矢山丑彦(団員) 第一分団
- 梅木田文夫(団員) 第二分団
- 奥永優二(団員) 第三分団
- 堀池政夫(団員) 第四分団
- 河村勝憲(団員) 第五分団
- 野村一美(団員) 第六分団
- 安武憲明(団員) 本部分団
- 山本正則(団員) 本部分団
- 【優良消防団員表彰】
- 有吉敏介(部長) 第三分団
- 河村義美(班長) 第四分団
- 太田 勝(班長) 第六分団
- 池田 務(班長) 本部分団

- 藤村昇男(団員) 第一分団
- 松枝信昭(団員) 第二分団
- 今川眞行(団員) 第五分団
- 【永年勤続消防団員表彰】(四十年)
- 谷 富次(副団長) 本部分団(三十年)
- 藤井登志喜(分団長) 第三分団
- 小松 力(分団長) 第六分団
- 植木藤吉(副分団長) 第四分団
- 小松義治(副分団長) 第六分団
- 熊谷鉄哉(部長) 第一分団(二十五年)
- 小松篤生(部長) 第六分団
- 白井 忠(班長) 第一分団
- 浦田豊春(班長) 第五分団
- 太田隆徳(班長) 第五分団
- 武末 豊(班長) 第五分団(二十年)
- 藤村友也(副分団長) 本部分団
- 市川則孝(部長) 本部分団
- 木村一夫(部長) 第二分団
- 皆川克己(部長) 第二分団
- 大森正信(部長) 第二分団
- 世良幹二(班長) 第一分団
- 香野義典(班長) 第一分団
- 早谷昭生(班長) 第一分団
- 石橋安太郎(団員) 第一分団(十五年)
- 木村邦治(部長) 本部分団
- 坂元正人(団員) 第五分団(十年)
- 久原 明(班長) 第二分団
- 梶原正利(団員) 第二分団
- 宇野重房(団員) 第二分団
- 木月秀利(団員) 第三分団
- 【金馬鑑】
- 赤池町消防団第六分団
- 【親子消防団員】
- 奥永昭政・優一

春先は火災の多発期

2/28~3/13

春の全国火災予防運動

二月、三月は空気が非常に乾燥し、強い風が吹くことが多く、加えて暖房器具などの火気使用などもあって、一年のうちでも火災の多い時期です。火災による犠牲者も多く、五十二年は、この二カ月間で年間死者の約三割を占めています。今年も、二月二十八日から三月十三日まで、春の全国火災予防運動が行われます。

出火原因で最も多いのは、たばこの不始末で、昭和三十五年以来連続十八年間、件数・損害額ともにトップの座を占めています。

五十二年中のたばこによる火災は、全国で九千六百九十九件発生し、損害額は約百二十一億円と前年の五十二年に比べて十四億円も増えています。

☆ 今月のこよみと行事

- 和名 如月(きさらぎ)
- 立春がすぎたのに寒い、とばかりに衣服を重ねる。そのため二月を着更衣という。
- 1日(木) 心配ごと相談日(セシイ)
 - 成人病予防週間
 - 2日(金) 札幌雪まつり
 - 3日(土) 節分、豆まき
 - 4日(日) 立春
 - 7日(水) 心配ごと相談日(セシイ)
 - 8日(金) 針供養
 - 11日(日) 建国記念日、文化勲章制度創設
 - 13日(火) 旧七草
 - 14日(水) 聖バレンタイン・デー
 - 16日(金) 所得税の確定申告受け付け開始
 - 17日(土) 心配ごと相談日(セシイ)
 - 19日(月) 雨水
 - 20日(火) 第一回普通選挙施行
 - 21日(水) 日本最初の日刊新聞「東京日日新聞」創刊
 - 22日(木) NATO軍創設
 - 25日(日) 新、旧円の交換はじまる
 - 26日(月) 二・二六事件起る
 - 27日(火) 心配ごと相談日(セシイ)
 - 28日(水) 春の全国火災予防運動始まる
- ▼人通りには草ははえぬ▲

ガンと健康知識

男は4人に1人 女は3人に1人

日本人が死ぬ病気を多い順に比べると、全年齢では、脳卒中、ガン、心臓病の順ですが、男子は三五歳から六九歳まで、女子は三〇歳から六九歳までの年齢層でガンが一位を占めています。この年齢層を「ガン年齢」といい、男は四人に一人、女は三人に一人がガンで死亡しています。ガンによる死亡者は毎年四、五千人づつふえています。

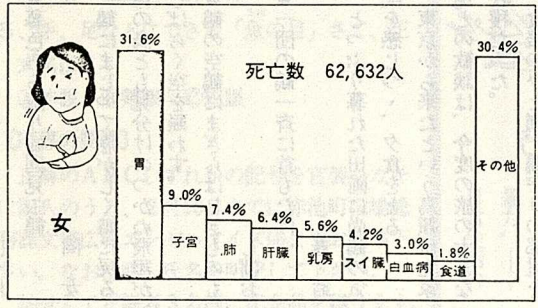
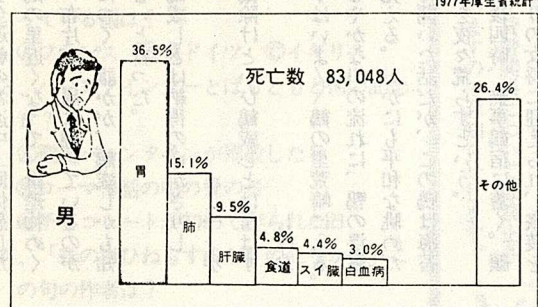
五都府県でガンが脳卒中を抜いて

ており、昭和五十二年には一四万五六八〇人となりました。これは時計の針が三分半進むごとに日本のどこかで、だれかが、ガンで死んでいることとなります。

一位の脳卒中と二位の心臓病は年々減っていますが、ガンだけがふえつづけて、五十二年にはじめて東京、大阪、京都、福岡、沖縄の

年齢層からみた死亡順位 (1976年厚生省統計)

年齢	1位	2位	3位
全年齢	脳卒中	ガン	心臓病
30-34	ガン	事故	自殺
35-39	ガン	自殺	事故
40-44	ガン	脳卒中	事故
45-49	ガン	脳卒中	心臓病
50-54	ガン	脳卒中	心臓病
55-59	ガン	脳卒中	心臓病
60-64	ガン	脳卒中	心臓病
65-69	ガン	脳卒中	心臓病
70-74	脳卒中	ガン	心臓病



ガンには4つの特徴がある

異常なふえ方

ガンには四つの特徴があります。その一つはその異常なふえ方で、ひとたびガン細胞がふえはじめると非常にスピードでふえ、周囲の正常な組織をおしのけてふえつづけて、異常な増殖力を示します。

やせて…貧血に

第三の特徴は、ガンにかかるとだんだんからだやせ細って貧血がおきて、やがて死にいたります。こういう状態をガンの悪液質といいます。

出血しやすくなる

第四の特徴は出血しやすくなることで、胃ガンが進むと便に血液がまじり便が黒くなることがあります。肺ガンでは血痰が出たり、子宮ガンも出血しやすくなります。このようなガンの「くせ」をよく心得ておくことは、ガンの早期症状を理解する上にも大切なことです。

第二は転移といわれる飛火です。はじめできたところのガン細胞がはがれ落ち、リンパの流れや血管に入ってほかの場所に飛火して、そこにまたガンをつくります。もとのガンを手術してとってしまっても、この転移が残っていると命とりになることが多いのです。